

国語

漢字はコツコツ

漢字練習は毎日コツコツやるのが一番です。中3の夏休みを過ぎると高校入試対策が中心になるので、それまでに中学3年間で習う漢字を覚えましょう。また学習した漢字が小説文（物語）や論説文（筆者の意見を述べた文）で出された時には、本文でどのように使われているのか気をつけるとより効果的です。

読解問題が苦手…

一番良い方法は、小説文、論説文、随筆文^{すいひつ}など、いろいろな分野の本を読むことです。読書が苦手な人は、授業やテストで解いた文章をもう一度読むことから始めてみましょう。

やり方の例

- ① 授業やテストで、文章中にわからない言葉が出てきたら○などの印をつける。
- ② 印をつけた言葉を先生に質問したり、辞書で調べたりする。
- ③ 言葉を調べたあとに本文でどのように使われていたか、もう一度文章を読んで確かめる。

問題に出てくる小説文、論説文、随筆文^{すいひつ}の多くは全体の中の一部を抜き出したものです。続きが気になったり、おもしろい内容だったり興味をわいた作品があれば、実際に本を手にとって読んでみましょう。その好奇心^{こうきしん}が「読む力」を高めることにつながります。

理科・社会

重要用語は理由も覚えよう！

重要用語だけでなく、なぜその用語が重要なのか、理由も覚えることが理解のコツ。用語の前後に書かれた「理由」にもマーカーなどで印をつけてみましょう。現象の理由やできごとの背景が説明できると勉強も楽しくなりますよ。

やり方の例

社会の教科書

東北や北陸地方では伝統工業が盛んです。
冬の間は雪で農作業ができず、家の中でできるものづくりが発展したためです。

理由や背景にアンダーラインやマーカーを引く

一問一答で対策！

覚えることがたくさんある理科や社会は、一問一答の学習法が効果的。塾や書店の教材から使いやすいものを選びましょう。もちろん、一度解いただけで満足してはダメ。くり返し練習することが大切です。

やり方の例

一問一答集

問題文	用語
① ×××××××××× ×××××××××× ××××××××××	① ○○○○
② ×××××××××× ×××××××××× ××	② ○○○○ ○

隠した用語をスラスラ言えるようになったら、今度は問題文を隠してみよう。用語を見ただけで詳しく説明できるかチャレンジ！